



令和3年度 決算の状況について

- ◆令和3年度の実質収支は、昨年度から3.2億円増加し18.0億円
- ◆予算対比による実質収支の主な増加要因は、固定資産税等市税収入の大幅増（+6.5億円）、大雪等による特別交付税の増（+1.8億円）、国補助金の追加交付等による除雪費用の減（+0.7億円）など
- ◆実質収支18.0億円の使途については、財政健全化計画の目標達成に向けて財政調整基金への積立（2.0億円）を9月補正予算に計上するほか、新型コロナ対策や物価等高騰対策、除雪等災害対策などへ優先的に活用（公共施設整備基金等その他の基金への積立については、新型コロナ対策や除雪等災害対策などの状況を踏まえながら、年度末に向けて検討）

《決算の概要》

（単位：千円）

年度	①歳入	②歳出	③形式収支 (①－②)	④繰越すべき 財 源	⑤実質収支 (③－④)	⑥単年度 収 支 (前年度実質収支 との差額)
R03	21,417,114	19,203,886	2,213,228	409,407	1,803,821	319,124
R02	23,311,229	21,758,559	1,552,670	67,973	1,484,697	451,140
R01	18,743,315	17,673,625	1,069,690	36,133	1,033,557	150,934

（実質収支の主な増加要因） ※予算対比（一般財源ベース）

- | | |
|---------------------------|--------|
| ①固定資産税等市税収入の増 | +6.5億円 |
| ②地方交付税の増（大雪等による特別交付税の増） | +1.8億円 |
| ③譲与税・交付金の増（地方消費税交付金等） | +1.4億円 |
| ④30ヶ交付金関連（一財を30ヶ交付金に振替え） | +1.2億円 |
| ⑤下水道会計繰出金の減（浄化センター設計費の減等） | +0.9億円 |
| ⑥除雪費用の減（国補助金の追加交付等） | +0.7億円 |

実質収支18.0億円のうち
2.3億円（8月30日時点：
前年同期1.9億円）を、前
年度からの繰越金として
本年度予算に計上済